

笑心の郷 だより

令和4年3月号

〒707-0421

美作市川上30-1

多機能型介護ホームえーる

TEL 78-0555

多機能型介護ホームはーと

TEL 78-0558

デイサービスセンターどリーむ

TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します



念撮影を行いました。その後はおやつを食べました。プリンを鬼の様にデコレーションしました。最後はカラオケをしました。皆さん大きな声で節分の歌や春の歌をうたわれていました。利用者の皆さんも楽しめた様で、とても良い笑顔がたくさん見られ、良い一日となりました。



二月十六・二十二日の二日間、はーと節分祭を行いました。最初に二チームに分かれ桃太郎・猿・犬・キジ・鬼が描かれたダンボールにボールを入れていきました。両チーム白熱され「勝とうで」「たくさん入れよう」とチーム同士で話されており、結果発表時には「勝った」「負けた」と皆さん楽しまれました。その後、いよいよ豆まき本番です。金棒を持った赤鬼と青鬼が勢いよくはーとのフロアに現れました。「鬼は外、福は内。」と掛け声と共に豆まきスタートです。豆は新聞紙を丸めて作った豆です。鬼もなかなか手強く、たまに反撃してきて外に出ていきません。最後は鬼も疲れようやく外に出ていきました。豆まき後は鬼と一緒に記念撮影を行いました。その後はおやつを食べました。プリンを鬼の様にデコレーションしました。最後はカラオケをしました。皆さん大きな声で節分の歌や春の歌をうたわれていました。利用者の皆さんも楽しめた様で、とても良い笑顔がたくさん見られ、良い一日となりました。

はーと



どリーむ



2月16日、どリーむでは「節分祭」を行いました。時期的にずれてしまったので、まず節分についてのクイズを出して節分の事を改めて知ってもらおうと思い三者択一で答えてもらうことにしました。その中でも「豆まきはどこの国から伝わって来たでしょう？」の問いに

「中国!」、「豆まきに使う豆は何でしょう?」の問いは「大豆!」との答えがすぐに出ました。その後鬼退治のゲームをしました。赤鬼、青鬼の壁面を準備し、豆のかわりに赤白ボールを利用者の方に持って頂き、チーム対抗戦で穴を開けた鬼のお腹めがけて「鬼は外、福は内。」のかけ声と共に球を投



げて数を競ってもらいました。この日のおやつは甘納豆で皆さんとても喜ばれました。その後には「豆つまみ」ゲームをしました。赤白の紙を大きめに丸めて豆に見立てて、箸でつまんで器に移す、速さを競ったゲームです。今度は職員も参加しましたが、箸使いは利用者の皆さんの方が上手でビックリしました。



2月20日は毎月恒例のおやつ作りでクレープ巻きを作ってもらいました。ホットプレートにお玉で生地を流して薄くのばし、それをひっくり返して、各々丸いクレープを作ります。そのクレープにホイップクリームやバナナ、イチゴ、チョコレートをトッピングする方と、辛党の方はウイナーやキャベツ、ツナマヨを巻いて食べられました。ちょっとクレープが小さめで具がとび出てこぼれ落ちたり大変でしたが、皆さん「美味しい」と喜ばれていました。来月は何を作って楽しんで頂こうかな～。乞うご期待!!



えーる

2月11・12日とえーるにて節分祭を行いました。節分の由来を聞いた後は豆まきです。職員が「赤鬼」「青鬼」に変装し鬼退治の始まりです。「鬼は外」「福は内」と利用者の皆さんの大きな声がフロアに響きわたりました。皆さんここぞとばかり、一杯豆を投げました。豆と言っても新聞紙を丸め色紙を巻いた色とりどりの豆です。そして次は手のリハビリを兼ねた「豆つかみゲーム」です。お箸で黒豆を右から左のお皿へ時間内に何個移動できるか!「頑張れ!頑張れ!」「早く早く!」とそれぞれ声援を送られていました。いよいよ休憩タイムです。職員手作りの「五平餅」です。クルミをくだき、味噌、砂糖と混ぜ、ご飯にぬり焼きしました。香ばしく美味しいと好評でした。ゲームをして大きな声を出し、ワクワクドキドキと色々な表情が見えました。利用者の皆さんの健康はもとより、笑顔でいられる様に心を込めて応援していきたいと思っています。



今月のお食事

今月は、巻かずし・いなりすし・筑前煮・たまごサラダの節分メニューです。その年の福徳を司る年神様がいらっしゃる方向、恵方に向かって事をなす。その方向に向かかって巻かずしを食べることから、「恵方巻き」「恵方寿司」と呼ばれるようになったそうです。

